

アカネ (茜)

名前の意味：根で赤い色を染めたため。生の根の色はオレンジ色。

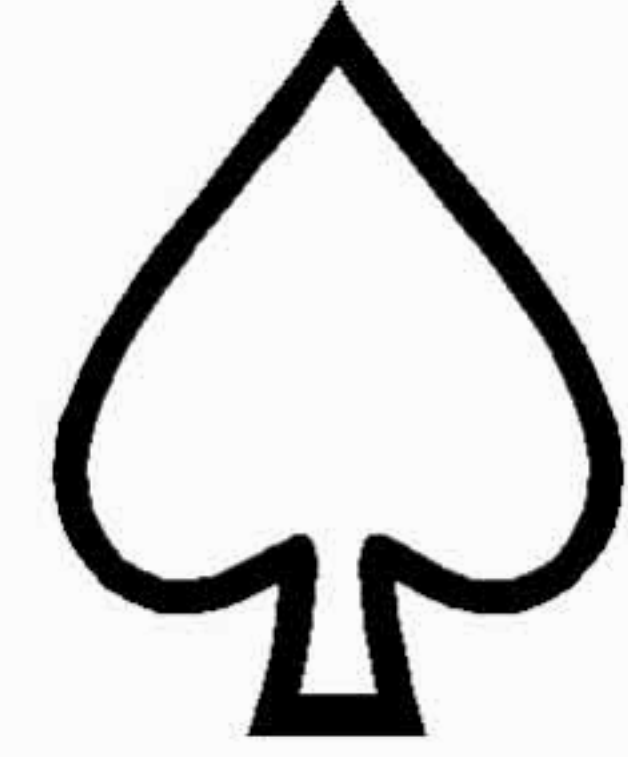
分類：双子葉類、アカネ科、アカネ属

(アカネ科の栽培植物：コーヒーノキ、クチナシ)

好きな場所：日当たりのよい林の縁

分布：本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)



スペード

特徴：4枚ずつつく細長いスペード型の葉、ざらざらした四角形の茎、小さな薄緑色の花、黒くてつやのある丸い実。

種子の運ばれかた：鳥に食べられて運ばれる

花弁の数：合弁、4枚

花の時期：8 - 10月

食べ方：食べられない

見分け方：にた種類はない

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)